

「えせ同和行為」とは

2022年に、市民を対象に実施した人権に関する意識調査で、次のような結果が出ています。

Q 部落差別解消に向けて、行政は今後さらにどのような取り組みに力を入れる必要があると思いますか？

- A 学校や社会で、人権や同和教育を充実する 62%
- 市の広報紙などを活用して、人権啓発を充実する 24%
- えせ同和行為を排除する 19%

えせ同和行為の対象は、自治体や企業、団体がほとんどで、個人に対してはほぼありません。さらに県の調査では、年間1件あるかないかです。にもかかわらず、回答の上位にあるのはなぜなのでしょう？

えせ同和行為とは

- ・機関紙や図書などの購入の強要
- ・寄付金や賛助金の強要
- ・講演会や研修会への参加強要など

同和問題が再生産される理由

えせ同和行為の排除が部落差別の解消に必要なという調査結果は、「同和問題は怖い」という意識が背景にあるためだと考えられます。私たちの知識や認識は、学校や行政による啓発だけでなく、インターネットやテレビ、新聞、家庭や友人との会話など、さまざまな情報から形成されます。その中で、部落に対するマイナスの情報が刷り込まれ、結果として「同和問題は怖い」という意識が生まれます。

意識調査では、「そつとしておけば自然になくなる」といった意見が散見されますが、啓発を行わないことで部落問題がなくなるといことはありません。反対に、日常の中で部落問題を差別的に知ってしまう、同和問題（部落差別）が再生産されていくというのが現実です。

えせ同和行為がなくならない背景には、同和問題に関する正しい理解が十分に広がっていないことがあるといえます。差別的な情報や偏見に流されないためにも、同和問題について正しく学び、理解を深めていくことが重要です。

▼問い合わせ

人権課 73・3008

農林水産課 73-3040

みとよは旬の宝庫
産直だより ②

『ふる里フレッシュあさの市』

200人以上の地元生産者が、丹精込めて育てた新鮮な野菜や果物が並ぶ人気の農産物直売所です。

旬の農産物を豊富に取りそろえており、「地域の台所」として親しまれています。地元ならではの新鮮さや季節感を感じられることが魅力で、毎日の食卓に役立つ食材を購入することができます。

従業員が考案した旬の食材を使ったレシピが毎月発行され、利用者から「日々の献立の参考になる」と好評を得ています。旬の食材やおすすめの食べ方などが丁寧に紹介されているため、普段あまり調理しない野菜でも手に取りやすい工夫がされています。

7月は、桃やキャベツ、ナス、ピーマンなどの旬の食材が並んでいます。

基本情報 名称 ふる里フレッシュあさの市 74-6799
住所 高瀬町下麻832番地1
営業時間 午前7時30分～午後4時
定休日 火曜日



▲産直市の詳細はこちら

▲従業員考案のレシピ

コミュニティバスにゆ〜す 34

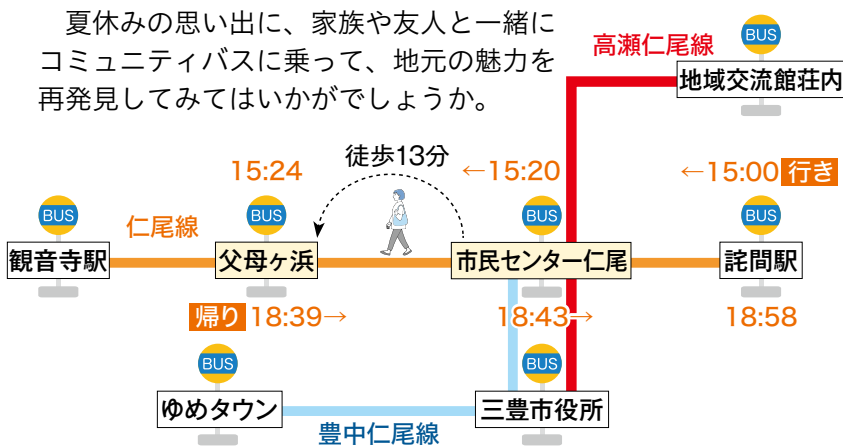
地域戦略課 73-3011

夏はコミバスでお出かけしてミヨ！

今回は、コミュニティバスに乗って父母ヶ浜に行くルートを紹介しします。自家用車で行くくと混みますので、ぜひバスをご利用ください。

美しい絶景写真を撮ったり、海水浴をしたりして、思いっきり夏を楽しみましょう！周辺には、かき氷やドーナツ、ハンバーガー、タコス専門店など飲食店も多くあり、美味しいグルメが味わえます。

夏休みの思い出に、家族や友人と一緒にコミュニティバスに乗って、地元の魅力を再発見してみたいいかがでしょうか。



- 仁尾線で行く場合
「父母ヶ浜」バス停下車後すぐ
- 豊中仁尾線・高瀬仁尾線で行く場合
「市民センター仁尾」バス停下車後、徒歩13分
※市民センター仁尾バス停で、仁尾線に乗り継ぐこともできます。



▲各路線の時刻表はこちら

もしもに備える！

防災ガイド Vol.1

まずは、自分が逃げる避難先を確認しよう！
指定避難所の一部に『地震自動解錠ボックス』を設置しました

今後30年以内の南海トラフ地震の発生確率は高いとされており、いつ起きてもおかしくない状況です。まずは、自分が逃げる指定緊急避難場所や指定避難所を事前に確認しておきましょう！市ホームページや総合防災マップで確認できます。

市では大規模災害に備えて、速やかに避難所を開設できるよう、主要な指定避難所25カ所に『地震自動解錠ボックス』を設置しています。このボックスは、気象庁が発表する緊急地震速報を受信すると自動で解錠して扉が開き、収納されている施設の鍵を取り出すことができます。施設管理者などが到着前であっても、指定避難所の鍵を開けられるため、これまで以上に迅速で安全な避難所の開設が可能となりました。



緊急地震速報の受信で自動解錠！



▲設置施設や利用方法などの詳細はこちら



▲指定緊急避難場所などの確認はこちら

危機管理課 73-3119